

研究業績等

【所属学会】 日本観光研究学会

【著書】 『明日を切り拓く』（共著）、公立大学法人名桜大学、2016 年。
『暮らしと文化の未来展望』（共著）、南窓社、2006 年。
『21 世紀へのツーリズム』（共著）、南窓社、2000 年。

【主な論文】

"Risk Management in the Tourism and Hospitality Industry: A Case Study of Typhoon Measures Taken by Hotels in Nago, Okinawa"（単著）、『国際研究論叢』大阪国際大学、第 37 巻第 3 号、2024 年 3 月、53—61 頁。

「宿泊業における若年者早期離職の現状と課題—沖縄県名護市の主要ホテルを事例として—」（共著）、『国際研究論叢』大阪国際大学、第 33 巻第 2 号、19—27 頁。

"The Motivation Level of Japanese Hotel Managers and the Effects of Variables on their Levels of Managerial Motivation"（単著）、『駿河台大学論叢』駿河台大学教養文化研究所、第 39 号、2010 年 1 月、183-195 頁。

"Cultural Values and Managerial Behavior in the Hotel Industry: A Study Using Hofstede's Cultural Measurement Scale"（単著）、『横浜商大論集』横浜商科大学、第 38 巻第 2 号、2005 年 3 月、206—219 頁。

「宿泊ニーズの多様化・高度化と宿泊サービス—観光地における旅館の課題—」（単著）、『地域開発』財団法人日本地域開発センター、418 号、1999 年 7 月、71—74 頁。

「観光基本法と観光政策の変遷」（単著）、『横浜商大論集』横浜商科大学、第 32 巻第 2 号、1999 年 3 月、104—122 頁。

【その他 主な著作】

「新しい時代を迎えた日本のホテル産業」（単著）、『週刊ホテルレストラン』オータパブリケーションズ、第 41 巻第 27 号、2006 年 7 月。

「日本のホテルの歩み」（単著）、月刊『さがみ』相模鉄道株式会社、第 459 号、1997 年 9 月。

「ホテルの業務—ブライダル編—」（単著）、月刊『さがみ』相模鉄道株式会社、第 457 号、1997 年 6 月。

「ホテルの業務—ホテリエ編—」（単著）、月刊『さがみ』相模鉄道株式会社、第 456 号、1997 年 5 月。

「ホテルの業務—料飲部門編—」（単著）、月刊『さがみ』相模鉄道株式会社、第 454 号、1997 年 3 月。

「ホテルの業務—宿泊部門編—」（単著）、月刊『さがみ』相模鉄道株式会社、第 451 号、1996 年 11 月。

「ホテルのタイプとそれぞれの機能」（単著）、月刊『さがみ』相模鉄道株式会社、第 448 号、1996 年 7 月。

「宿泊産業の概要」（単著）、月刊『さがみ』相模鉄道株式会社、第 446 号、1996 年 5 月。

『観光事典』（分担執筆）、社団法人日本観光協会、1995 年 3 月。

【競争的資金】

公益信託 宇流麻学術研究助成基金、「沖縄県北部地域のホテルにおける大卒者の人材育成およびキャリア形成の現状と課題」2014 年度。

【主な講演、地域貢献活動等】

- ・沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課 平成 26 年度観光産業経営強化事業 アドバイザー派遣選定委員会委員
- ・講演「ホスピタリティの基本理念」、長野県観光部より依頼（於 長野県中野地域職業訓練センター）
- ・講演「ホスピタリティ・マネジメント(接客管理)」、神奈川県体育センターより依頼（於 神奈川県立体育センター）
- ・公開講座「21 世紀のホスピタリティ産業を模索する」、神奈川六大学連合学会、神奈川県後援（於 神奈川県商工会議所ほか）
- ・企業研修講師「ホテル業の基礎知識」（横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ 開業準備） 相模鉄道株式会社より依頼（於 相模鉄道株式会社）
- ・立教 WMU 会 副会長
など